

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2012-233165(P2012-233165A)

【公開日】平成24年11月29日(2012.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-050

【出願番号】特願2012-84585(P2012-84585)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

溶融状態の少なくとも1つの結晶性構成成分を提供するステップと、

溶融状態の少なくとも1つの非晶質構成成分を提供するステップと、

前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分を一緒に搅拌して、相転移インクのための混合物を形成するステップと、

相転移インクのための前記混合物を冷却するステップとを含み、前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分はそれぞれ酒石酸のエステルである、相転移インクを調製する方法。

【請求項2】

冷却する前に前記混合物に着色剤が更に添加される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分が50:50~95:5の重量比で存在する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分が65:35~90:10の重量比で存在する、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分が70:30~90:10の重量比で存在する、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記非晶質構成成分が、ジ-L-メンチルL-タルトレート、ジ-DL-メンチルL-タルトレート、ジ-L-メンチルDL-タルトレート、ジ-DL-メンチルDL-タルトレート、ならびにそれらのあらゆる立体異性体および混合物からなる群から選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記結晶性構成成分が、ジベンジルL-タルトレート、ジフェネチルL-タルトレート、ビス(3-フェニル-1-プロピル)L-タルトレート、ビス(2-フェノキシエチル

) L - タルトレート、ジフェニル L - タルトレート、ビス(4 - メチルフェニル) L - タルトレート、ビス(4 - メトキシフェニル) L - タルトレート、ビス(4 - メチルベンジル) L - タルトレート、ビス(4 - メトキシベンジル) L - タルトレート、ジシクロヘキシリル L - タルトレート、ビス(4 - t e r t - プチルシクロヘキシリル) L - タルトレート、ならびにそれらのあらゆる立体異性体および混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

溶融状態の少なくとも 1 つの結晶性構成成分を提供するステップと、  
溶融状態の少なくとも 1 つの非晶質構成成分を提供するステップと、  
前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分と一緒に攪拌して、相転移インクのための混合物を形成するステップと、  
相転移インクのための前記混合物を冷却するステップとを含み、前記結晶性構成成分および前記非晶質構成成分はそれぞれアルコールとのエステル化反応によって製造される酒石酸のエステルである、相転移インクを調製する方法。